

様式第2号（その2）

教育課程等の概要																
(健康科学部看護学科)																
科区	目分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
特色科目		千葉県の健康づくり	2後	2			○								兼3	
		体験ゼミナール	1前	1						8	5	5	5		兼34	
		専門職間の連携活動論	4後	1				○		8	9	10	11		兼41	
		小計（3科目）	—	4	0	0	—	—	—	9	9	11	11	0	兼45	—
一般教養科目	人間理解群	心理学	1前		2		○								兼1	
		哲学	1前		2		○								兼1	
		文学	1前		2		○								兼1	
		歴史と文化	1前		2		○								兼1	
		生命倫理	1・2後	2			○								兼1	
		宗教学	1前		2		○								兼1	
		教育学	1前		2		○								兼1	
		人間関係論	1前		2		○								兼1	
		コミュニケーション理論と実際	1前		2		○								兼1	
		健康スポーツ科学	1前後		1			○							兼1	
		生涯身体運動科学	1前後・2後		1			○							兼1	
		小計（11科目）	—	2	18	0	—	—	—	0	0	0	0	0	兼9	—
	生活と環境群	生活とデザイン	1前		2		○								兼1	
		法学(日本国憲法)	1前		2		○								兼1	
社会学		1前		2		○								兼1		
文化人類学		1後		2		○								兼1		
経済学		1後		2		○								兼1		
国際関係論		1・2後		2		○								兼1		
社会福祉学		1前		1		○								兼1		
国際的な健康課題		1・2後		1		○								兼1		
人権・ジェンダー		1後		2		○								兼1		
科学論		1前	2			○								兼1		
環境変化と生態		1・2後		2		○								兼1		
観察生物学入門		1前		2		○				1						
生物学		1前		2		○				1						
物理学	1前		2		○								兼1			
化学	1前		2		○								兼1			
	小計（15科目）	—	2	26	0	—	—	—	1	0	0	0	0	兼13	—	
情報理解群	統計学	2後		2		○								兼1		
	情報リテラシーⅠ	1前		1				○						兼2		
	情報リテラシーⅡ	1・2後		1				○						兼2		
	情報倫理	1後		1		○								兼1		
	小計（4科目）	—	4	1	0	—	—	—	0	0	0	0	0	兼2	—	

様式第2号（その2）

教育課程等の概要																
(健康科学部看護学科)																
科区	目分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考	
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手		
一般教養科目	外国語群	英語Ⅰ(基礎講読)	1前後・2後		1			○								兼3
		英語Ⅱ(基礎英会話)	1前後・2後		1			○								兼3
		英語Ⅲ(講読・記述)	1前後・2後		1			○								兼2
		英語Ⅳ(英会話)	1前後・2後		1			○								兼3
		英語Ⅴ(保健医療英語)	2後	2				○								兼1
		英語Ⅵ(応用英語)	1前		1			○								兼1
		小計(6科目)	—	2	5	0		—			0	0	1	0	0	兼7
保健医療基礎科目	人間のこころと身体	運動生理学総論	2前		1			○								兼1
		生化学総論	1前	1				○								兼1
		栄養学	1後		2			○								兼1
		心の健康	1前		1			○			1					
		薬理学	1後	1				○								兼1
		病理学	1後	1				○								兼1
		微生物学	1前	1				○								兼1
		小児発達論	1後	1				○			1					
		臨床心理学	1後		1				○							兼1
		小計(9科目)	—	5	5	0		—			2	0	0	0	0	兼7
	健康と保健医療システム	健康論	1前	1				○								兼1
		公衆衛生学	2前	2				○								兼1
		疫学・保健統計	3前	2				○				1				兼1
		リハビリテーション概論	2後		1			○								兼1
		救命・救急の理論と実際	2前	1				○			1					
		保健医療福祉論	2後	2				○								兼2
		食育論	3前		2			○								兼1
		健康と運動	1後		1			○								兼1
		家族社会学	1後		1			○								兼1
医療経営管理論		4後		1			○								兼1	
リスクマネジメント論	2後	1				○			1					兼1		
小計(11科目)	—	9	6	0		—			2	1	0	0	0	兼8	—	
専門科目	専門基礎科目	人体の構造と機能Ⅰ(骨格・筋系)	1前	1				○								兼1
		人体の構造と機能Ⅱ(脈管・器官系)	1前	1				○								兼1
		人体の構造と機能Ⅲ(神経系)	1後	1				○								兼1
		病態学Ⅰ(疾病論)	2前	2				○			1					
		病態学Ⅱ(精神疾病論)	2前	1				○								兼1
		病態学Ⅲ(高齢者疾病論)	2前	1				○			1					
		周手術期管理論	2前	1				○								兼1
		臨床検査実習	2前	1					○		1					兼1
		小計(8科目)	—	9	0	0		—			1	0	0	0	0	兼4

様式第2号（その2）

教育課程等の概要															
(健康科学部看護学科)															
科区	目分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
基礎看護科目		看護学原論	1前	2			○			6	1				
		看護倫理	2後	1				○		1					
		看護技術論Ⅰ(フィジカルアセスメント技術)	2前	2					○	1	1	1	1		
		看護技術論Ⅱ(生活援助技術)	1後	2					○	1	1	1	1		
		看護技術論Ⅲ(検査治療技術)	2後	2					○	1	1	1	1		
		看護技術論Ⅳ(看護過程展開技術)	3前	1					○	1	2	1	1		
		看護技術論演習	3後	1					○	1	2	2	2		
		地域ケア実習	2前	2					○		4	4	5		
		基礎看護実習	2前	2					○	1	1	1	3		
		小計(9科目)	—	—	15	0	0	—	—	7	6	6	8	0	0
専門科目	医療・生活支援	医療・生活支援看護概論	2前	1			○			1	2				
		成人看護学急性期方法論	3前	2			○			1	1				
		成人看護学慢性期方法論	3前	1			○			1	2	1			
		リハビリテーション看護	3前	1			○				1				
		がん看護学	2後	2			○			1	1				
	療養支援	ターミナルケア論	3前		1		○			1	2	1			兼1
		成人看護学実習(急性期看護過程展開)	3後	3					○	1	1	1	3		
		成人看護学実習(慢性期看護過程展開)	3後	3					○	1	3	3	3		
		こころの健康と看護	1後	1			○			1					
		療養支援看護概論	2後	1			○			2	1				
健康支援	家族看護学方法論	3後・4前		1		○			2	1					
	高齢者・在宅看護学方法論Ⅰ(総論)	2後	1					○	1	2	1				
	高齢者・在宅看護学方法論Ⅱ(各論)	3前	2					○	1	2	1			兼2	
	精神看護学方法論	3前	2					○	1						
	高齢者看護学実習	3後・4前	3					○		1	2	1			
健康支援	在宅看護学実習	3後	1					○		2	1	1			
	精神看護学実習	3後	2					○	1		1		1		
	健康支援看護概論	2前	2			○			1	1					
	ヘルスプロモーション活動論Ⅰ(地域診断と活動計画)	3前	2			○				2	2				
	ヘルスプロモーション活動論Ⅱ(対象別保健指導)	3前	2			○				2	2				
健康支援	ヘルスプロモーション活動論Ⅲ(学校・産業保健)	3前	1			○								兼1	
	地域看護学実習	3後	3					○	1	2	2				

様式第2号(その2)

## 教 育 課 程 等 の 概 要

(健康科学部看護学科)

科 区	目 分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考			
				必 修	選 択	自 由	講 義	演 習	実 験・ 実 習	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手				
専 門 科 目	実 践 看 護 科 目	育 成 支 援	育成支援看護概論	2前	1			○			2							
			小児看護学方法論	3前	2				○		1		1					
			母性看護学方法論	3前	2					○	1	1	1					
			母子看護学実習	3後・4前	3						○	2	1	2	4			
			助産学概論	3前		1			○		1	1	1					
			助産診断・技術学Ⅰ(実践基礎)	3前		1			○		1	1	1					
			助産診断・技術学Ⅱ(ライフサイクル各期)	4前			2			○	1	1	1					
			助産診断・技術学Ⅲ(分娩期)	4通			2			○	1	1	1					
			助産学実習Ⅰ(継続支援)	4前			2				○	1	1	1	3			
			助産学実習Ⅱ(分娩期ケア)	4後			3				○	1	1	1	3			
	小計(32科目)	—		44	4	9		—		6	8	9	8	1	兼3	—		
	発 展 看 護 科 目		看護管理学	4前	1			○			1							
			感染看護学	2前	1					○							兼1	
			看護政策論	3後・4前		1			○		1							
			異文化看護	3前		1			○		1							
			災害看護学	3前	1				○		1		1					
			看護キャリア発達論	2・3・4前		1			○		2	1						
			看護管理学実習	4前	1						○	1	2		1			
			総合実習	4後	3						○	7	9	10	11			
看護研究			4通	2					○	7	9	10						
小計(9科目)	—	9	3	0		—		7	9	10	11	0	兼1	—				
合計(117科目)			—	105	68	9		—	9	9	11	11	1	兼84	—			

学位又は称号

学士(看護学)

学位又は学科の分野

保健衛生学関係

卒業要件及び履修方法

授業期間等

<p>必修科目105単位、一般教養科目の人間理解群の選択科目から「人間関係論」または「コミュニケーション理論と実際」を含み4単位、生活と環境群の選択科目から「文化人類学」「国際関係論」「国際的な健康課題」の選択科目から1科目及び生物学の科目(「観察生物学入門」「生物学」)、「物理学」、「化学」のうち2科目選択を含み6単位、外国語群の選択科目から2単位、一般教養科目の選択科目から2単位、保健医療基礎科目の選択科目から2単位、専門科目の実践看護科目及び発展看護科目の選択科目から5単位を修得し、126単位修得すること。</p> <p>なお、助産課程選択の場合は、「助産学概論」、「助産診断・技術学Ⅰ」を選択必修するほか、別途9単位が必要となる。</p>	<p>1学年の学期区分</p>	<p>2期</p>
	<p>1学期の授業期間</p>	<p>15週</p>
	<p>1時限の授業時間</p>	<p>90分</p>

卒業要件

区分	必修科目	選択科目	合計	備考
特色科目	4単位	0単位	4単位	※助産課程選択の場合は、「助産学概論」「助産診断・技術学Ⅰ」を選択必修するほか、別途9単位が必要
一般教養科目	10単位	14単位	24単位	
保健医療基礎科目	14単位	2単位	16単位	
専門科目	77単位	5単位	82単位	
合計	105単位	21単位	126単位	